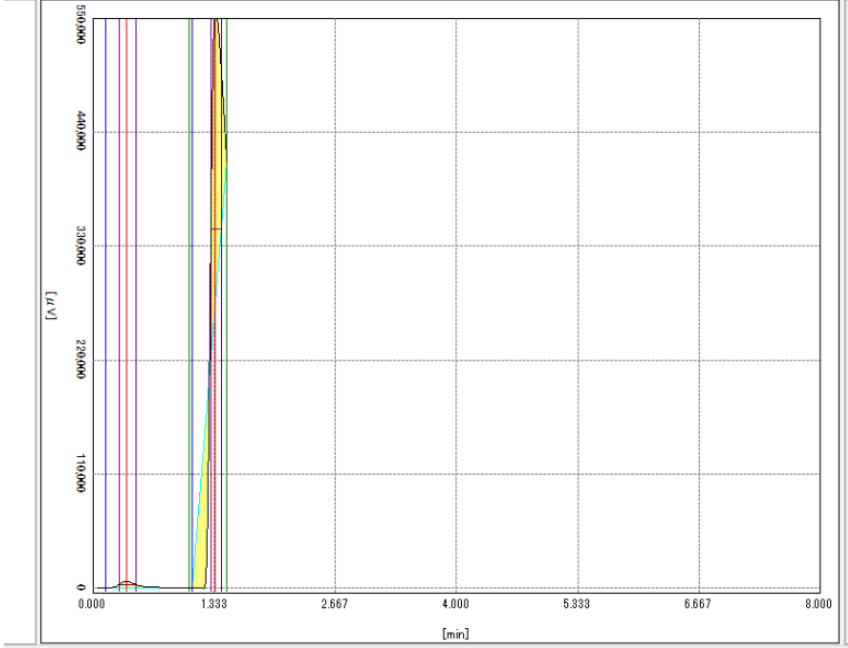



# 食品中のタンパク質含量の定量

事例	穀物中に含まれるタンパク含量の定量を行いました。
試験内容 と結果	<p>農林水産物や食品等の重要成分である全窒素・全炭素及びタンパク質の含量を短時間に測定できる装置です。醤油や調味料等の塩分を多く含む加工食品の測定も可能です。測定には、ケルダール法と改良デュマ法がありますが、本機器で採用されている改良デュマ法は、必要試料量は 500mg 程度であり、ケルダール法に比べ、簡便かつ短時間で再現性良く分析ができます。</p>  <p>穀物中に含まれるタンパク含量の分析時のクロマトグラム</p>
使用装置	<p><b>燃烧式窒素／タンパク質分析装置（令和元年度電源立地地域対策交付金）</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>メーカー名：株式会社住化分析センター              型式：SUMIGRAPH NC-TRINITY  <b>【仕様】</b>              ・測定方式：酸素循環燃焼・クロマト分離TCD検出、全自動              ・測定範囲：全窒素 0.003～100%、全炭素 0.001～100%              ・試料量：有機物 ～1000mg              液体 ～600 <math>\mu</math>L              ・測定時間：全窒素単独 3.5分～              全窒素・全炭素同時 6分～</p> </div> 
手数料 使用料	<p>手数料：1,700円／件(食品原材料及び製品)、1,000円／件(醤油製品)              使用料：3,400円／時間</p>